

国臨協新潟地区会会報

朱鷺っ と

2021年1月発行第91号

発行者: 中村 茂 (さいがた)

編集委員: 磯 敬 (新潟)

中野 里美 (西新潟)

織原 大貴 (さいがた)



冬の高田城





役員挨拶



会長 中村 茂 さいがた医療センター

新年おめでとうございます。新潟地区会の皆様におかれましては、健やかに新年をお迎えのことと心よりお慶び申し上げます。新潟地区会長を務めさせて頂くこととなりました、さいがた医療センターの中村です。新年を迎えても一向に新型コロナウイルスの猛威は衰えず、将来的にはワクチン接種という明るい材料もありますが、感染者が比較的少なかった新潟県も緊張感が一層増す状況となり当院はじめ各施設の新型コロナウイルス関連のご苦勞も相当なものではないかと思えます。

今年度、新潟地区会としては、昨年の定期総会にて承認された事業計画をこのコロナ禍の中で、如何に現実的に地区会活動に生かしていき学術の向上、会員相互の親睦を図り、そして新潟地区会の情報発信ができるかを地区会役員と知恵を絞り、会員の皆様方のご意見を頂きながら「コロナ禍での新たな地区会活動」の方向性が見えればと考えており、ご協力の程お願いします。ピンチの状況ではありますが新潟地区会一丸となり頑張りましょう。



副会長 磯 敬 新潟病院

新年明けましておめでとうございます。新潟地区会会員の皆様におかれましては、健やかに新春を迎えられたことと心よりお喜び申し上げます。今年度、新潟地区会副会長を務めさせていただきます、磯 敬と申します。

さて、昨年度はコロナ禍で新潟地区会の活動がほとんどできず、辛抱の年でしたが、今年度は3施設で協力しながらさらなる充実した会報「朱鷺っと」の発行と、恒例であるレクレーションの開催、久しぶりに会員の皆様とお会いして秋の定期総会と、皆様に喜んでいただける研修会を企画していきたいと考えております。

1年間、中村会長をバックアップし会員の皆様へ貢献できるよう、円滑な会務運営に務めてさせていただきます。今後ともよろしくお願い申し上げます。



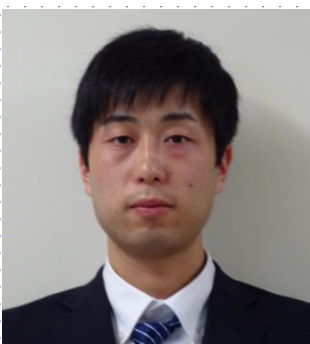
理事 中野 里美 西新潟中央病院

新年あけましておめでとうございます。

新潟地区会会員の皆様におかれましては、健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

今年度より新潟地区会理事を務めさせて頂くことになりました、西新潟中央病院の中野里美と申します。コロナ禍ではありますが、新潟地区会の発展のために努めていきたいと思っております。

不慣れな点も多く至らないことも多々あるかと存じますが、どうぞよろしくお願いいたします。



理事 織原 大貴 さいがた医療センター

新年明けましておめでとうございます。

新潟地区会会員の皆様におかれましては、健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

今年度より新潟地区会理事を務めさせていただきます、さいがた医療センターの織原大貴と申します。主に朱鷺っとの編集を担当いたします。新潟地区会の活動がより良いものとなるよう、皆様のご協力を得ながら努力していきたいと思えます。

よろしくお願いいたします。

年頭の一言



新潟病院

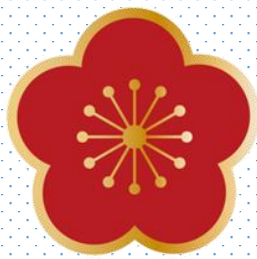
『ポジティブシンキングでいきましょう』 O.O
今年こそMAZDAへ！！夢の続き！！T.I
Where there is a will, there is a way. by M.Y.
気持と体のギャップに気を付けた日常を送る。N.N
ピンチはチャンス！笑顔で乗り切る！M・T
「健康と無事故で一年過ごせますように。周りに感謝の心を忘れずに笑顔で過ごしたいです。」 M.S

西新潟中央病院

ひたすら健康第一！！ Y.W
初めて来た県のため、新潟地区会の皆様と交流を深めたい T.M
楽しい毎日を Y.N
整理整頓&自己研鑽 A.K
今年の抱負は体力をつける C.M
体力をつける！！ M.T
心エコーの勉強を頑張る Y.S
日々、前向きに S.N

さいがた医療センター

「健康第一」 (S.N)
3年目の新潟を楽しみたい (T.Y)
「活気あふれる一年に！」 (S.H)
今年は年男！何かいいことがあればいいが…。 (H.I)
あけましておめでとうございます。今年は昨今の事情もあるので仕事も趣味も出会いも限られたものになってしまっていますが、頑張っていきたいと思います。 (N.M)
早寝早起き、規則正しい生活をする (D.O)



趣味のコーナー



能登まで足を延ばしてみました

NHOさいがた医療センター

蓮見 章太

石川県を旅行した時（コロナ禍になる数か月前）のエピソードを投稿させていただきます。2019年度より埼玉県から新潟県上越市に単身赴任をしています。そこを拠点に家族と一泊して早朝より出発し、群青色の日本海を眺めながら北陸自動車道を走りました。何度海を見るたびにテンションが上がってしまうのは海なし県育ちの性でしょうか。まずは富山湾の西側に位置する氷見漁港を目指しました。富山湾から望む雪化粧された立峰連峰は荘厳で美しく冬の厳しさが伝わってきます。氷見といえばタツプリと脂を蓄え丸々を太ったキングオブ寒ブリの名で知られています。北海道から九州の五島列島まで南下するのですが中間地点である氷見で捕れるものが最も脂のノリが良いのだとか。まず漁港内の食堂でブリ丼をいただきました。ボリュームを見たときこんなに食べれるか？と思いました



口の中に入れた瞬間に上品な旨味と甘さが口の中で広がり気が付いたら食べ終わっていました。漁港屋内は働く人の他にコンテナにちょこっと立っている白鷺、たむろするカモメやトビなどがおり、鳥さんを職員が追い払うわけでもなくまた特に水揚げされた魚を盗るわけでもなくただ静かに漁港を見守っている感じで微笑ましく思っていました（漁場の方はどう思っているかは分かりませんが）。

漁港を後にしてそこから40km北上し能登島にある「のとじま水族館」に向かいました。能登半島中央部に位置する七尾湾の中に浮かぶ能登島と西湾、南湾側が本土と橋で結ばれており能登島を中心に周りには「～鼻」と呼ばれる地名が無数に存在しています。「鼻」とは「岬」を意味し北陸で呼ばれることは珍しく西日本では多いようです。海岸線が入り組んでいてたくさんの入り江を作っています。特に能登島は東西約14km南北約9kmの小さな島にもかかわらず、多くの入り江があるため波打ち際の長さは100kmにおよびます。美しい景観を眺めながらのサイクリングやドライブがお勧めです。七尾湾では野生のミナミバンドウイルカもいてイルカウォッチングツアーも開催されています。のとじま水族館ではアザラシや七尾湾に生息するお魚や七尾湾を背景にしたイルカショー、さかなクンが水族館に来た時に書いた魚のイラストなどを見て満喫しました。コロナ禍が早く収束し皆様が気兼ねなく旅行に行ける時代がくることを願う日々です。



今年度活動予定



- ・ 地区会交流会

日程：令和3年6月中旬～下旬予定

担当：西新潟中央病院

- ・ 地区会定期総会・研修会

日程：令和3年11月予定

- ・ 「朱鷺っと」発行

年3回（1・7・10月）

＊新型コロナウイルス感染症の状況により
変更となる場合があります。

編集後記

今回編集にあたり過去の「朱鷺っと」を見返したのですが、完成度の高さにとても驚かされました。

今後の「朱鷺っと」をよりパワーアップしたものにできるよう頑張りますので楽しみにしててください！

「朱鷺っと」作成にご協力いただきましてありがとうございました。（織原）



新潟地区会事務局
NHOさいがた医療センター
臨床検査科内
TEL：025－534－6751